



のら書店 〒102-0074 千代田区九段南 3-9-11-202

『コンスケとはるのともだち』発売

春の森で小鳥の声を聞いてみたら…!

春の森を舞台に、きつねの子たちの出会いと自然に触れ合う喜びを描いた絵本が発売となりました。文章を書かれたすとうあささんと、絵を描かれた高橋和枝さんにインタビューしました！

物語が生まれるひととき

—このたびは新刊の完成、おめでとうございます！ きつねの子たちが本当に愛らしいですね。すとうさん、コンスケくんはどうやって生まれたのでしょうか？ モデルがいらないのでしょうか？

(すとうさん、以下S) そうですね。9歳の孫のゴウノスケと散歩をしていると、一本で生えているネコジャラシを、「一人じゃかわいそう」と引っこ抜いてたくさん生えているところに引っこ越させたり。巣から落ちた卵を拾ったときは、チュルチュル…と鳥の鳴き声を聞いて、「母さんかな。来てー、来てーっていつてる」と周りを

探しまわったり。小さな人といくと、植物や生き物へのやさしい気持ちに触れることがあります。ゴウノスケとコンスケ：知らず知らずのうちに二人を重ねて書いていたような気がします。

—お話の中では、キッコちゃんはお父さんから「聞きなし」を教わって、それをコンスケに教えてくれて。お母さんはおばあちゃんから教えてもらって。自然と触れあう楽しさを伝えていく喜びも描かれていると思います。すとうさんのふだんの暮らしにも、こうしたひとときがあれば、教えていただけますか？

(S) 「伝える」というほどのことではないのですが…、私は月が好きです。孫のアックンが5歳の誕生日の

すとうさんと愛犬のぶくちゃん。「ぶく散歩」で折々の自然を楽しみます。



夜、公園に行きました。ふしぎそうな彼に「ほら、見て」と夜空のまんまるお月さまを指さしました。「アックンに満月のプレゼント！」っていったら、「すーいー」と大喜び。しばらくふたりでブランコに揺れながら月を眺めました。ささやかなことですが、大人になっても月を愛でる感性を持っていてほしくて。そしておばあちゃんといっしょに月を見た夜の明るさや春の匂いを思い出してほしくて。

仲よくなれそうなお子たちに…

—高橋さんに絵のことを伺います。手にする春がきたような気持ちになる絵本ですね。印象的なシーンについて伺わせてください。

(高橋さん、以下T) ひとつは、はじめの見開きのページ(2〜3P)です。春の森を感じてもらえるよう、若葉色と薄紅色が響き合う絵にしたかったので、どんな木を描きこむか悩みました。家から歩いてすぐのところの小さな森があるのですが、春めいて見える時期と時間帯って意外と短いし、とりわけ昨年の春は雨も多かったので、なかなかゆっくり観察もできなくて悩

みました。もうひとつはコンスケとキッコちゃんが寝転がっているページ。二匹のきつねが初めてアップになるシーンなので、絵本を読む方に「このきつねたちと仲よくなれそう」と親しみをもってもらえるといいなと願いながら描きました。

—まさに春の森の、生命力のある色彩。そして思わず話しかけたくなるようなきつねの子たちですね。色やにじみ具合の表現が美しいですが、和紙に描かれているとのことで、画材を選ばれた理由を教えてくださいませんか？

(T) 画材には、墨も使いました。顔彩という絵の具に墨をすこし混ぜて使うのです。和紙と墨って最強のコンビなので、墨を使うと表現の幅が広がって、きつねや動物たちの毛なみを、よりふわふわといきいきと表現できるような気がしています。

—ふわふわ、いきいきといえれば、実際にきつねの子を見にいらっしやうとか…。

(T) きつね園に行ってきました。きつねをスケッチをしたくて行ったのですが、行った日はどしゃぶりで、傘を持ちながらのスケッチは無理でしたし、そもそも何かを手を持ちながらき



きつね園で、きつねを抱っこする高橋さん。リアルコンスケくん？

つねに近づくことは禁止されていたので、ただただたくさんきつねを見て帰ってきただけになりました。きつねを抱っこさせてもらったのですが、きつねのしっぽって、こんなに立派なのかとびっくりしました。

—本場に立派です！ お話の中でも、キッコちゃんのしっぽの先が白くてコンスケとおそろいで嬉しくなる、というシーンがありますが、きつねにとっしっぽは大事なものでしょうね(笑)。高橋さんは、コジユケイやほかの鳥たちも観察されて描かれています。ぜひその深みのある表現を皆様に絵本でご覧いただければと思います。

すとうさん、高橋さん、貴重なお話をありがとうございました！ この絵本で、読者のみなさまに日常の中にある幸せを感じてもらえたらと願っています。



『コンスケとはるのともだち』(すとうあささん文 高橋和枝絵) のら書店(定価本体…一五〇〇円税別) 全国書店様にて発売中！

のら書店の最新情報はホームページよりご覧ください。X、インスタグラム、フェイスブックでも発信中！

